

# 学校図書館だより



2017年 3月 15日  
 横浜市立森の台小学校  
 校長 田中 公明  
 図書主任 清水あゆみ  
 学校司書 近江弥穂子

No. 11

今年度の森小図書館の一番のニュースは、第二図書館が開館したことでしょうか。第二図書館にはパソコンも設置してあるので、調べ学習がやりやすくなりました。また、本の貸し出しや返却を行うこともできるので、休み時間の第一図書館の混雑が少し緩和されました。ですが、まだまだ第二図書館を利用する人が少ないので、来年度も、図書委員会の子もたちと一緒に、よりよい図書館をめざして工夫していきたいと思っています。

春休みは本の特別貸し出しがないので、残念がる声が聞かれました。この機会に緑図書館やコミュニティハウスなど、他の図書館へ足を運んでみてはいかがでしょうか。学校図書館には置いていない本との素敵な出会いがあるかもしれませんね。

## 学校図書館からのお知らせ

- 学校図書館の休み時間の利用は3月16日（木）までです。
- 不明の本が何冊かあります。学校図書館の本を見かけたら返却してください。
- 春休みの特別貸出しはありません。緑図書館などに行ってみましょう！

## 先生のおすすめ本

橋本先生（個別級） 『くずかごに頭を』 いたざわ しじま著	田後先生（児童支援） 『世界とであうえほん』 村田ひろこ文	矢本先生（養護） 『ハチドリの一としく』 辻 信一 監修	鵜飼先生（養護） 『りんごかもしれない』 ヨシタケ シンスケ作
-------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------------

学校図書館に  
あります

ねこや犬がすきな人、ぜひ読んでみてください。  
きっと涙がこぼれてくるはずですよ。

「いろいろな木が生えて花が咲き実がなってさまざまなどぶつたちがあつまるように世界にはいろいろな人びとがくらしている。」「みんなできょうにくらすちきゅう。みんなちがうからおもしろい。」ちがいを楽しめる生き方をしたいよなと、私はいつも思っています。

小さなお子さまから大人まで幅広くおすすめできる本です。様々な背景や環境の中で生きていく私たちひとりひとりが生かされている意味がここにあると思います。できることから行動してみようと思いました。

あたりまえだと思  
っていることも、実  
はちがっているか  
もしれない、と考  
えさせられました。  
今までともの見  
方が変わる本です。  
みんなで楽しく読  
めるのもいい！！

# トピックス ～今川 義元（いまがわ よしもと）～

今年ことしのNHK大河ドラマ「おんな城主 直虎じよしゆ」にも出てくる今川義元いまがわよしもとは、戦国時代の駿河国せんごくしだいと遠江国とんとうみのくに（現在の静岡県しずおかけん）の大名だいみょうです。義元よしもとといえば、白塗しろぬりり・お歯黒おはぐろという公家くげのような風貌ふうぼうと、桶狭間おけはざまで少数しょうすうの織田軍おだぐんにうち取られたイメージから、ひ弱ひじやくで無能むのうな武将ぶしやうと言うイメージを抱いだいている方も多おほいと思います。でも実は「海道一かいどういちの弓取りゆみとり」の異名いみやうを持つほどの人物じんぶつで、領主時代りやうしゆじだいには合理的な領国経営りやうこくけいえいと積極的に戦たたかうことで所領しよりやうを駿河・遠江とんとうから三河みかわや尾張おわりの一部いちぶにまで拡大かくだいし、今川家いまがわげの最盛期さいせいきを築きずき上げました。生まれたときには、すでに今川家の跡継ぎあとつぎにはお母さんおあが同じ兄あにの氏輝うじてるがいたために4歳さいで出家しゆっけしましたが、氏輝うじてるが急死きゆうしすると、お母さんのちがう兄あに・玄広恵探げんこうえたんと当主とうしゆの座ざを争あそい、これに勝利しょうりします（花倉はなくらの乱らん）。三河国みかわのくにの領主りやうしゆ：松平広忠まつだいらひろただ（徳川家康とくがわいえやすの父ちち）が死しきよ去しるとこれを支配しはい下かにおき、さらにそのとなりの国くに、織田信長おだのぶながの尾張おわりを狙ねらい、1560年ねん、2万余まんあまりの軍ぐんを率ひきいて尾張国おわりのくにへの侵攻しんこうします。だれもが今川軍いまがわぐんの勝利しょうりを信しんじて疑うたがわれない状況じやうきやうの中なか、桶狭間おけはざまで休息きゆうしやく中に織田軍おだぐんの奇襲きしやくを受け、戦たたかいに敗やぶれて死しにます。享年きやうねん42歳さいでした。かつて、桶狭間おけはざまは非常にせまい窪地くぼちと考えられており、大軍たいぐんが動くのが難むずかしいそのような場所に布陣ふじんした義元よしもとの武将ぶしやうとしての才覚さいかくが問とわれていました。しかし、最近さいきんの研究けんきゆでは、実は桶狭間おけはざまは山の上やまのうへにあり、見通みとおしの良い高地こうちに布陣ふじんするという兵法へいほうに適かなった対応たいおうだったと考えられています。義元よしもとが桶狭間おけはざまで討ち取られたのは自らの不運ふうんに、信長のぶながの幸運こううんが重なかさった、偶然ぐうぜん中の偶然ぐうぜんの産物さんぶつだったのかもしれませんが。

## 今月のおすすめの本

「12歳の約束」

矢内由美子作

寺野典子作

「ながいながいペンギンの話」

いぬいとみこ作

「黒ねこのおきゃくさま」

ルース・エインズワース作

吉田紗保里よしださおり、入江陵介いりえりやうすけ、白井健三しらいけんぞう、伊藤美誠いとうみま、植田直通うへだなほみち、やまぐちあかね、みやしまてつや、山口茜やまぐちあかね、宮島徹也みやじまてつや、七人の選手しちにんのせんしゆたちが12歳さいという大切な節目ぶしめに、それぞれある約束やくそくを交かわし、守まもり続けてきました。その約束やくそくとは…

寒さむがりやで、食いしんぼう、そして冒険ぼうけん好きなペンギンの兄弟きやうだい、ルルとキキのお話おはなしです。物語ものがたりはルルとキキが生まれるところから始はじまります。ある日ひ、ルルがひとり雪原せつげんに出てきたところを、カモメに狙ねらわれてしまいます。なんとか逃げのびたものの今度こんどは人間にんげんに見みつけられてしまい…

貧ますしい一人暮らしひとりぐのおじいさんにとって、土曜日どようびは週しゅうに一度いちどの肉にくとミルクにひたしたパンというごちそうの日ひでした。ある雨あめの降ふる寒い土曜どようの夜よ、やせておなかを空すかせた黒ネコくろがおじいさんのところに来て…

## 編集後記

先日せんじつ、中山中学なかやまちゅうがくの学校司書がっこうししよより、「小学校しょうがっこうのうちにこれだけはおさえて置おきたい学校図書館がっこうとしよかんのこと」を2点伺たずねいました。一つ目は分類ぶんるいのことです。図書館としよかんを使う際つかに、何類なんるいにどんな本ほんがあるのかを覚えておくことは非常ひじょうに役に立たちます。二つ目は著作権ちやくさくけんのことです。図書資料としよしりやうや、各ホームページかくなどの著作物ちやくさくぶつからは、無断むだんで内容を引用いんようしてはいけないことになっていますので、本ほんやインターネットで調べ物しらをする際には、必ず出典しゆてんを書かくということです。皆さんには小学生しょうがくせいのうちに、これらあたまを頭みにいれ身みにつけて使つかえるようにしてほしいと思います。6年生むねんの皆さんには、この二つについて最後さいごに全クラスぜんでお話はなしさせていただきましたので、もう一度ひと、しっかり覚えてから卒業そつぎやうして下さい。5年生い以下の皆さんは、日頃ひごろがっこうとしよかんつかを使いながら分類ぶんるいを覚えていってほしいと思います。また、著作権ちやくさくけんのことについては学年がくねんに応じて図書としよかんの時間じかんでもお話しはなししていきます。学校司書がっこうししよ 近江